

家事事件・少年事件の最新動向を追う
唯一の判例雑誌

家庭の 法と裁判 第62号

2026年

6月
刊行

2026年6月刊 B5判 156頁 定価2,200円(本体2,000円)
978-4-8178-5079-9 商品番号:31009 略号:家判

特集 「闇バイト」と少年非行

- SNSを介した闇バイトに加担する少年と刑事司法の課題
星周一郎(東京都立大学法学部教授)
- 警察の視点から見る「闇バイト」の特徴と対策
塩谷悠介(警察庁長官官房企画課匿名・流動型犯罪グループ情報分析室課長補佐)
- 「闇バイト」と少年非行:少年矯正の立場から
鈴木貴之(法務省矯正局少年矯正課少年院係)
- 特殊詐欺に加担した少年の保護観察について
明石史子(さいたま保護観察所首席保護観察官)

電子版も発売!
(Kindleにてご購入
いただけます)

主な収録内容

解説

- ◆ 続・ハーグ条約実施法に基づく子の返還申立事件の終局決定例の傾向について
齋藤千紘(最高裁判所事務総局家庭局付)
- ◆ 法務省「共同養育計画の作成促進に関する調査研究」(令和7年度委託事業)について
太田章子(法務省民事局参事官) 倉重龍輔(法務省民事局総務課登記所適正配置対策室長)
今村謙介(法務省民事局付) 重田裕之(法務省民事局付)
- ◆ 〈全3回〉公証実務のデジタル化について(1)
萩原秀紀(公証人(霞ヶ関公証役場))

新連載

- ◆ 「終活」に係る信託・相続の登記実務ケーススタディ(第1回)

連載

- ◆ ペットをめぐる家族と法一事例で考える法律実務の視点(第2回)
- ◆ 家裁のひとびと(第2回 寺尾絢彦)

バックナンバーや
目次が
確認できます!



その他、実務をフォローする
裁判例・連載記事が充実!

 日本加除出版

〒112-8544 東京都文京区関口2丁目3番3号
目白坂STビル2階・3階

営業部
TEL:03-3953-5642
FAX:03-6835-7003

営業時間:月~金(祝日除く) 9:00-17:00

X(旧 Twitter) @nihonkajo

www.kajo.co.jp



日本加除出版HP